



猫との触れ合いをサービスとして提供する「猫カフェ」が近年人気を集めている。全国各地に約200店舗あるとされ、昨年は英国に初の猫カフェが開店するなど海外でも話題となっている。

盛岡市菜園2丁目の猫カフェ「もりねこ」(工藤幸枝店長)は、平日は1日20人前後、土日は多い時で50人ほどが訪れる



- 10 -

### 盛岡の「猫カフェ」



おやつをあげたり、一緒に遊んだり、自由に猫との触れ合いを楽しめる猫カフェ「もりねこ」

## 保護と癒やしの場に

人気ぶりだ。同店は、捨て猫や野良猫、飼い主が飼えなくなった猫を店内で飼育しながら「里親」を探す新しい遊んだり、昼寝をしたり

いタイプの猫カフェ。店内は常時約20匹の猫がおり、コーヒーや紅茶を飲むこともできる。同店は動物保護に取り組み工藤店長(29)が猫の

と自由に楽しめる。また、気に入った猫がいれば引き取ることもできる。

殺処分を少しでも減らそうと、昨年1月に開店。猫好きはもちろん、自宅で猫を飼えない家族連れのほか、仕事帰りに癒やしを求めて来店する客も多いという。

午前11時～午後7時。水曜定休。料金は時間制で30分600円から。小学生以下は半額で、保護者の同伴が必要。問い合わせは同店(019・613・7773)へ。

県内には盛岡市厨川1丁目に猫喫茶「ねやー」(和田登店長)もある。電話番号は050・1379・1349。(毎週金曜日に掲載)